



あじさい支援だより

2019.4

第16号

長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター



支援の輪を広げよう

長崎犯罪被害者支援センター理事 弁護士 北爪 宏明

「被害者支援って大変そうですね。」「難しいんじゃないですか？」などと言われることがあります。

法律や制度の不備・未整備のために困難に直面し苦勞することがあるのは事実です。しかし、被害者支援に限ったものではありません。私は、弁護士として被害者支援に関わっていますが、弁護士業務を行う上で、他の分野でも日常的に同様の苦勞はあります。他の職種の方でも、当然、日々業務を行う上で悩みや苦勞があると思います。

「よく分からないから、何もしない。」というように敬遠しないで欲しいのです。また、誰もが犯罪被害に遭う可能性があるわけですから、被害に遭った可哀そうな人、運の悪かった人というような他人事として無関心にならないことが重要です。

被害者支援といっても、1人の支援者が何もかも一手に引き受ける必要があるわけではありません。人にはそれぞれ得手不得手があります。それぞれができることをして、それらが合わさり、大きな力・支えになるのです。資格や専門的知識がなくてもできることは沢山あります。簡単にできることもあります。

犯罪被害に遭うと、悲しみに浸る間もなく、警察や検察での事情聴取、裁判、マスコミ対応など次々に対応を求められ、一方で日々の生活もありますので、精神的・肉体的・経済的に厳しい現実直面することになります。その中で様々な困り事が出てきますが、その相談先を一つ一つ探していくこと自体が被害者の方にとっては負担です。そういった場合に、当センターの存在をご紹介して頂くことだけでも一つの支援になります。

今すぐに、簡単にできることもあります。例えば、ホンデリングという制度は、不要になった本やCDなどを寄付するだけです。売上の一部が寄付になる自動販売機で飲み物を買って頂くという方法もあります。その寄付が被害者支援に使われます。

一人でも多くの人に関心を持って、「できることをする。」、その積み重ねが支援の輪となって広がっていくことが被害者支援にとって大きな力になります。

できることから始めてみませんか。

電話相談



犯罪被害全般 (095)-820-4977

性暴力被害専用 (095)-895-8856

毎週月曜日～金曜日/9:30～17:00

秘密厳守
相談料無料

平成30年度事業報告

■会議・研修会等

| | | | |
|-------|----|------------|----|
| 総会 | 1 | 被害者支援員養成講座 | 12 |
| 理事会 | 2 | 被害者支援員継続研修 | 2 |
| 運営委員会 | 12 | 自助グループ開催 | 12 |
| 研修会等 | 35 | 九州ブロック研修会 | 1 |

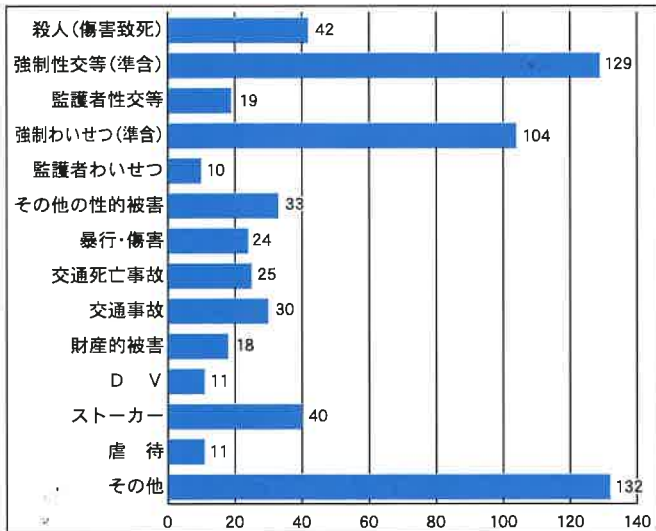
■広報啓発活動等

| | | | |
|----------|---|----------|----|
| 街頭宣伝活動 | 9 | 学校講演事業 | 23 |
| 他機関行事参加 | 4 | 贖罪教育事業 | 25 |
| マスコミ関係広報 | 6 | 支援ネットワーク | 2 |

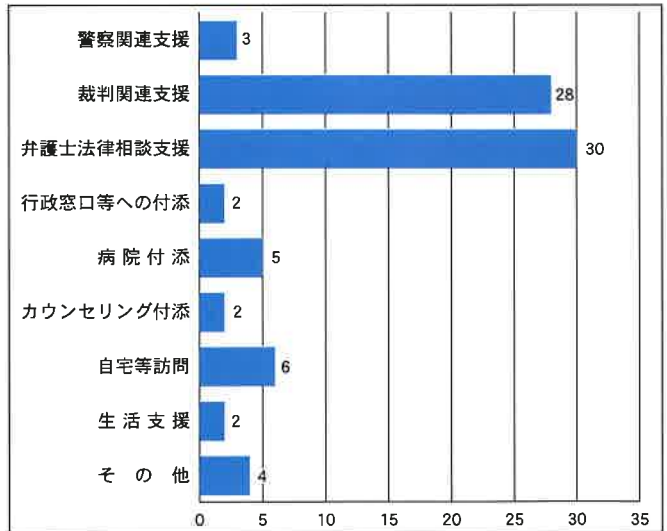
■相談・支援等（延べ件数）

| 相談・支援別件数 総数① | うち性暴力被害者支援 | | 直接支援の内容 | 被害類型（直接支援） | | | |
|-----------------|--------------|--------------|---------|------------|----|------------|----|
| | 相談・支援 件数② | 性暴力割合 ②/① | | | | | |
| 電話相談 | 566 | 413 | 73.0% | 警察関連支援 | 3 | 殺人（傷害致死） | 20 |
| 面接相談 | 62 | 37 | 59.7% | 裁判関連支援 | 28 | 強制性交等（準含） | 13 |
| 直接支援 | 82 | 38 | 46.3% | 弁護士法律相談付添 | 30 | 強制わいせつ（準含） | 20 |
| 計 | 710 | 488 | 68.7% | 行政窓口等への付添 | 2 | その他の性的被害 | 2 |
| | | | | 病院付添 | 5 | 交通死亡事故 | 17 |
| | | | | カウンセリング付添 | 2 | 交通事故 | 7 |
| | | | | 自宅等訪問 | 6 | ストーカー | 3 |
| | | | | 生活支援 | 2 | 計 | 82 |
| | | | | その他 | 4 | | |
| | | | | 計 | 82 | | |

■相談活動（電話・面接）内訳 628件



■直接的支援活動内訳 82件



■中学・高校生を対象とした巡回講演事業

実施校

| 中学校 | 高等学校 | 合計 | 受講者数 |
|-----|------|----|-------|
| 16 | 7 | 23 | 5,493 |

講師

| 臨床心理士 | 被害者支援センター職員 | その他 |
|-------|-------------|-----|
| 7 | 12 | 4 |

■学校以外での講演活動

実施場所

| 刑務所 | 少年院 | 警察関係 | その他 | 合計 | 受講者数 |
|-----|-----|------|-----|----|------|
| 26 | 3 | 6 | 17 | 48 | 941 |

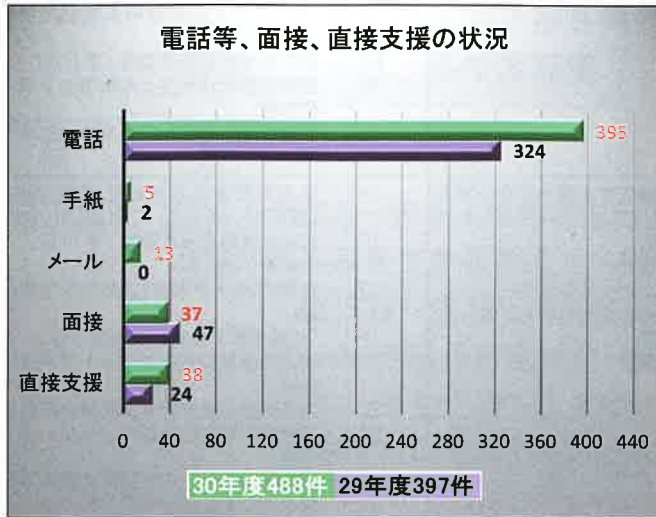
講師

| 臨床心理士 | 大学教授 | 被害者支援センター職員 |
|-------|------|-------------|
| 9 | 3 | 36 |

「サポートながさき」の相談概要(H30年4月～H31年3月)

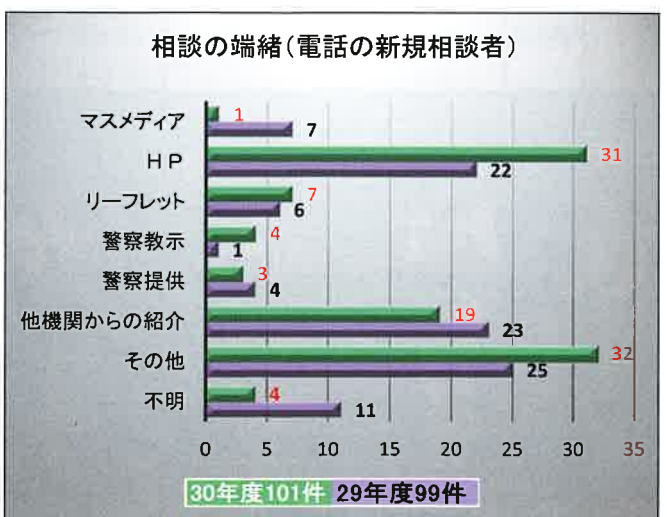
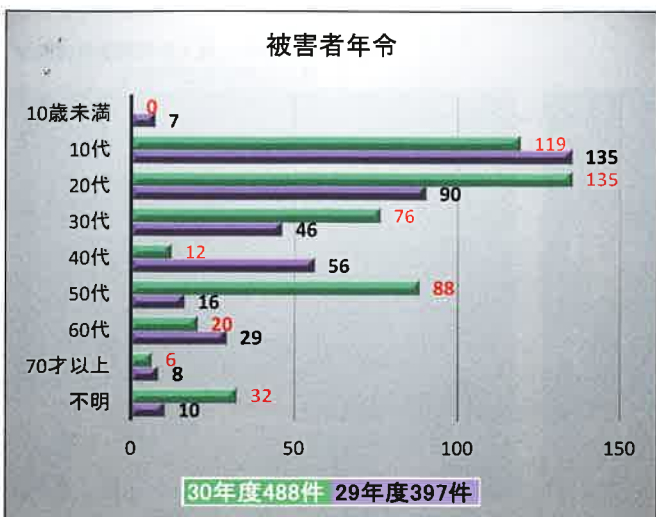
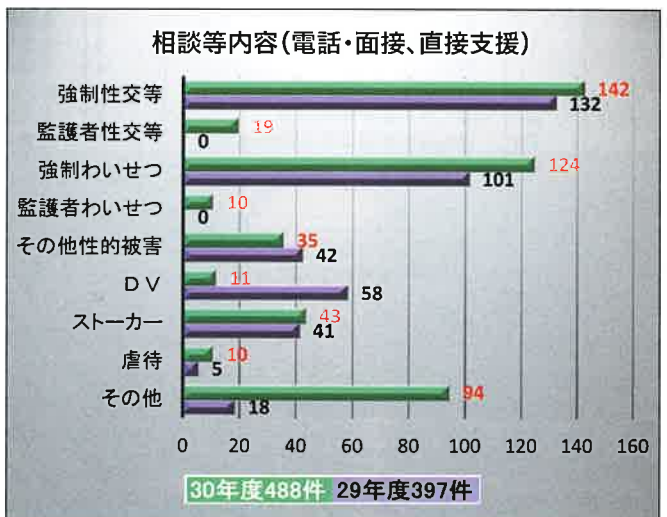
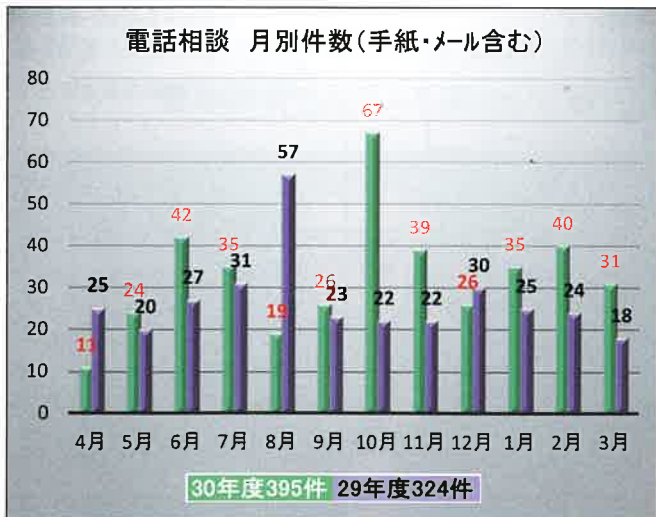
- 性暴力被害者支援の「専用窓口」
TEL 095-895-8856
- 平成28年4月1日開設
- 相談受付(9:30～17:00)
土日祝日、年末年始を除く

| 電話等、面接、直接支援 | 年度 | 電話 | 手紙 | メール | 面接 | 直接支援 | 計(延べ件数) |
|-------------|------|-----|----|-----|----|------|---------|
| サポートながさき | 30年度 | 395 | 5 | 13 | 37 | 38 | 488 |
| | 29年度 | 324 | 2 | 0 | 47 | 24 | 397 |
| センター計 | 30年度 | 544 | 7 | 15 | 62 | 82 | 710 |
| | 29年度 | 460 | 5 | 0 | 82 | 62 | 609 |



31年3月の相談の特徴

- 相談・支援件数(31年3月)
【3月中】=40件
電話31件、手紙0件、メール0件、面接3件、直接支援6件
【30年4月～31年3月】=488件
電話395件、手紙5件、メール13件、面接37件、直接支援38件
- 相談内容内訳(488件)
強制性交等142件、監護者性交等19件、強制わいせつ124件、監護者わいせつ10件、その他の性的被害35件、DV11件、ストーカー43件、虐待10件、その他94件
★相談内容では強制性交等が最も多かった。
★被害者の年齢は、20代が最も多かった。
★相談の端緒は、新規の相談者のみ(101件)計上しているが、HPとその他がほぼ同数で、あわせて63件であった。



平成30年度 (下半期) DIARY

| 月 | 日 | 主な支援活動 | 日 | 講演・広報啓発 | 日 | 会議・研修・その他 |
|-----|------------------|------------------------|--|--|---|--|
| 10月 | 1 | ・わいせつ目的誘拐事件裁判付添 | 3・24 10 | ・長崎刑務所 ・安全・安心まちづくり長崎県大会 | 12 13 18 19 20・21 23 26 27 30 31 | ・全国被害者フォーラム ・被害者支援員養成講座(第9回) ・東洋学園大学ワンストップ支援センター調査 ・自助グループ開催(長崎支援センター) ・カメラアこころのワークショップ ・長崎県犯罪被害者等連絡協議会(実務担当者) ・長崎県犯罪被害者等支援懇話会(第1回) ・被害者支援員養成講座(第10回) ・警察学校初任科生との被害者支援研修会 ・警察学校人身安全関連事案対策専科 |
| | 4 | ・過失運転致死等事件裁判付添 | | | | |
| | 16 | ・強制わいせつ事件法律相談同行 | | | | |
| | 19 | ・過失運転致死等事件裁判付添 | | | | |
| | 24 | ・強制わいせつ事件裁判付添 | | | | |
| | 29 | ・過失運転致死等事件裁判付添 | | | | |
| 31 | ・わいせつ目的誘拐事件裁判付添 | | | | | |
| 11月 | 6 | ・過失運転致傷事件法律相談同行 | 10 14 16 21 25 27 30 | ・長崎犯罪被害者支援センター特別講演会 ・長崎刑務所 ・琴海中学校 ・県警プロムナードコンサート ・犯罪被害者支援街頭キャンペーン ・長崎中学校 ・島原中央高校 | 16 17 17 18 19 20 21 24 24 | ・長崎県犯罪被害者等支援懇話会(第2回) ・被害者支援員養成講座(第11回、中級終了式) ・自助グループ開催(アルカス佐世保) ・「島原を考える会」シンポジウム ・浦上地区被害者支援ネットワーク会議 ・長崎県被害者支援連絡協議会総会 ・時津地区被害者支援ネットワーク会議 ・長崎県人間と性教育研究協議会 ・被害者支援員養成講座(第12回、修了式) |
| | 9 | ・過失運転致死等事件裁判付添 | | | | |
| | 15 | ・強制わいせつ事件法律相談同行 | | | | |
| | 21 | ・強制的性交等事件産婦人科医院同行 | | | | |
| | 22 | ・強制わいせつ事件裁判代理傍聴 | | | | |
| | 23 | ・過失運転致傷事件法律相談同行 | | | | |
| | 28 | ・殺人放火事件遺族裁判付添 | | | | |
| | 12月 | 7 | | | | |
| 10 | | ・その他の性的被害案件法律相談同行 | | | | |
| 19 | | ・わいせつ目的誘拐事件裁判付添 | | | | |
| 21 | | ・殺人放火事件裁判付添 | | | | |
| 28 | | ・過失運転致傷事件法律相談同行 | | | | |
| 1月 | | 15 | ・過失運転致傷事件裁判代理傍聴 | 8 9 11 16・30 20 | ・佐世保学園 ・活水高校 ・長崎県警察年頭視閲式 ・長崎刑務所 ・長崎県警察定期演奏会 | 16 17 19 31 |
| | 22 | ・殺人事件被害者面接相談 | | | | |
| | 25 | ・過失運転致傷事件裁判代理傍聴 | | | | |
| | 30 | ・強制的性交事件法律相談同行 | | | | |
| | 2月 | 8 | ・強制的性交事件生活経済同行 | | | |
| 12 | | ・強制わいせつ事件法律相談同行 | | | | |
| 13 | | ・強制的性交事件生活経済同行 | | | | |
| 20 | | ・わいせつ目的誘拐事件裁判付添 | | | | |
| 24 | | ・交通死亡事故遺族同士の交流支援 | | | | |
| 3月 | 4~15 | ・強盗殺人事件裁判員裁判付添(1~5回) | 6・20 | ・長崎刑務所 | 16 26 28 | ・自助グループ開催(アルカス佐世保) ・平成30年度第2回理事会 ・兵庫県立大学看護学部と性暴力被害研修 |
| | 4 | ・過失運転致死事件遺族裁判付添 | | | | |
| | 4 | ・強制的性交事件被害者法律相談同行 | | | | |
| | 6 | ・わいせつ目的誘拐事件家族裁判付添 | | | | |
| | 7 | ・県迷惑行為等防止条例違反被害者法律相談同行 | | | | |
| | 11 | ・過失運転致傷被害者家族法律相談同行 | | | | |
| | 12 | ・強制わいせつ事件被害者病院付添 | | | | |
| | 12 | ・殺人事件被害者遺族カウンセリング付添 | | | | |
| | 13 | ・殺人放火事件控訴審裁判遺族付添 | | | | |
| | 14 | ・強制的性交等事件被害者家族法律相談同行 | | | | |
| | 18 | ・過失運転致死事件遺族裁判付添 | | | | |
| 18 | ・強制わいせつ事件被害者裁判付添 | | | | | |

長崎犯罪被害者支援センター特別講演会

犯罪被害者やそのご家族の心に寄り添うための

『特別講演会』と『ミニ・コンサート』

日時 平成30年11月10日(土) 午後1時から午後3時50分まで
 場所 長崎市平野町7番8号 長崎原爆資料館ホール
 後援 長崎県、長崎県警察

第 1 部

特別講演 講師：世田谷一家殺人事件被害者遺族、上智大学非常勤講師 入江 杏氏
 演題：悲しみを生きる力に ～被害者遺族からあなたへ～

世田谷一家殺人事件により、隣地に住む妹一家4人を失う。犯罪被害の悲しみ・苦しみと向き合いながら、様々な葛藤の中で「生き直し」を経験し、「悲しみを生きる力」をテーマとして、「相手の立場を想像することが重要。」「被害者への理解が広がってほしい。」などと訴えられました。

第 2 部

ミニコンサート 長崎県警察音楽隊

音楽隊員5名による懐かしい曲や軽やかな演奏に、心癒される時間を過ごしました。



センター前田理事長あいさつ



来賓あいさつ (長崎県交通・地域安全課長 宮崎秀樹氏)



講師：入江 杏氏



長崎県警察音楽隊

平成30年度広報啓発活動(下半期)



安全・安心まちづくり長崎県大会
(10月10日 大村シーハット)



第17期被害者支援員養成講座
(11月24日 長崎犯罪被害者支援センター会議室)



長崎市少林寺拳法協会協賛による犯罪被害者支援街頭キャンペーン
(11月25日 JR長崎駅前高架広場)



県警音楽隊年末防犯コンサートにおける広報活動
(12月4日 JR長崎駅かもめ広場)



| 中学生・高校生を対象とした「心と命の大切さ」を培う学校巡回講演事業 | |
|-----------------------------------|---|
| 目的 | 人権教育の一環として、心と命の大切さや被害者が受けた様々な痛み等について、講演を通じて生徒への理解を深めることを目的としています。 |
| 講師 | 被害者やその遺族・家族、臨床心理士、弁護士、大学教授等 |
| 講演内容 | 心と命の大切さ、いじめ、暴力のない社会の必要性及び被害者等の人権や一人一人の人間を大切にすることを学び探求する講演です。 |
| 申込要領 | 講演希望の学校にあっては、電話又はFAXで申し込みをして下さい。(詳細はセンターホームページをご覧ください) |
| 講演費用 | 無料 (費用はすべて長崎犯罪被害者支援センターで負担しますので、学校側等の負担は一切ありません。) |

| 犯罪被害者支援員養成講座(第18期生)受講生を募集します。 | | | | |
|-------------------------------|--|--|------|-------|
| 目的 | 犯罪被害者等を支援するボランティアとして活動できる人材を育成する。 | | | |
| 資格 | 年齢20歳以上の心身共に健康な方で、講座修了後に電話相談等にボランティアとして月1回以上平日3時間程度従事又は広報活動などへ参加可能な方 | | | |
| 応募方法 | 募集期間 | 平成31年4月8日(月)～令和元年5月17日(金) | 募集人員 | 10名程度 |
| | 履歴書 | 1通 写真添付(写真は顔がわかるスナップ写真でも可) | | |
| | 課題 | テーマ「志望動機並びに犯罪被害者支援について思うこと」 ※400字程度(書式不問)を作成し郵送 | | |
| | 送付先 | 〒850-0057 長崎県長崎市大黒町3番1号 県交通産業ビル4階 公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター 事務局 | | |
| 事前審査 | 5月末に第一次審査(書類)を行い、受講生を決定次第個々に連絡する。 | | | |
| 講座 | 講座期間 | 令和元年6月～同年11月までの間 月2回 第2、第4土曜日 概ね13時～16時 | | |
| | 受講料 | 無料 | | |
| 問合せ先 | 長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター TEL 095-820-4978 | | | |

センターからのお知らせ

■ 前田理事長が法務大臣から感謝状を受賞

本年3月1日、長崎犯罪被害者支援センターの前田和明理事長が佐世保刑務所の教育活動に尽力した功勞により、法務大臣から感謝状を受賞しました。



ホンデリング～本で広がる支援の輪～ご協力をお願いします。

あなたの力を少し貸してください。

ご家庭や職場で眠っている本はありませんか、この本をご寄附いただくことが犯罪被害者の支援につながります。

古本を寄贈(最大3箱/1回の申込み)

古本の集荷・仕分け・査定

活動費用へ



5冊以上は
送料無料

VALUE BOOKSへ
回収依頼
☎0120-826-295

買取相当額
の寄附



公益社団法人
長崎犯罪被害者
支援センター

段ボールに古本と

「贈与承諾書」を入れます。

※「贈与承諾書」は、センターのホームページ(<http://www.nagasaki-vs.jp>)からダウンロード(PDF)し、印刷してご利用ください。

回収業者(ヤマト運輸)が

集荷に伺います。

個人・団体を問わず参加いただけます。不明な事項は事務局 095-820-4978 までご連絡ください。

イオン「幸せの黄色いレシート」キャンペーンの参加

イオン長崎店(長崎市新地町)にご協力いただいています。

毎月11日の「イオンデー」に、買物されたお客様が受け取る黄色のレシートを専用ボックスへ投函すると、設置期間合計金額の1%相当額の事務用品がセンターへ寄附されます。皆様のご協力をお願いします。

長崎犯罪被害者支援センターの運営を支えてくださる皆様 ～心より感謝申し上げます～

平成30年度 正会員、賛助会員および寄付者一覧表 【平成30年4月1日～平成31年3月31日現在】

※ご芳名掲載を了解して頂いた個人、団体のみを掲載させて頂きました。記載漏れ、誤字脱字の不備がございましたら、お許し下さい。

敬称略・五十音順

〈正会員・団体、個人〉

(医)伴師会愛野記念病院 釣船 崇仁
(有)オートチャーム 永田 吉朗
(株)チョープロ 中野 明人
天本 俊太 長谷川 宏
飯田 直樹 平山 由美子
井上 直弘 星子 浄水
小栗 万里子 本田 龍一
川添 志 前田 和明
北爪 宏明 松尾 整子
木下 達夫 森 保博
塩飽 志郎 山口 佳英
谷口 栄子

〈賛助会員・個人〉

有馬 理 佐藤 公奏 西村 広平
浦 一秀 千住 博 馬場 正裕
大坪 正也 曾場尾 雅宏 濱田 博之
大坪 義昌 高比良 芳紀 前田 康弘
大西 由紀子 田川 隆二 増永 栄子
尾下 進 田崎 みどり 松尾 茂利
小野塚 修二 橘 英雄 三浦 晋
小野 由利子 鶴田 和人 牟田 幹久
鍵原 行雄 中村 尚達 八木 義明
川村 修平 中村 冬樹 吉原 博之
國弘 達夫 中村 まり子 劉 済昌
榊原 明彦 七熊 正

〈賛助会員・団体〉

(医)愛健会 常任寺 (医)七久会
諫早市警察官友の会 (株)橘高 (株)親和テクノ 滑石まごころクリニック
諫早市暴力追放運動推進協議会 九州液化瓦斯福島基地(株) (医)清潮会 (福)南高愛隣会
諫早商工会議所 (医)協治会 (医)保善会田上病院 日光タクシー(株)
(医)栄和会泉川病院 (医)創平会くりや内科医院 田中亮法律事務所 野口歯科医院
(医)ウイング チョーコー醤油(株) (税)波多野アンド
(株)ウエノ安全協議会 (株)テレビ長崎 パートナーズ会計事務所
浦上地区金融機関防犯協会 (株)トーワ (医)康仁会林医院
浦上地区職域生活安全協議会 (株)長崎ガードシステム (株)平安閣
雲仙市警察官友の会 (一社)長崎県医師会 (医)牧山医院
(有)オートサービスふじい 西部ガス(株)長崎支社 長崎県警友会連合会 松浦地区警察官友の会
大村地区警察官友の会 佐世保卸団地協同組合 (一財)長崎県交通安全協会 松藤商事(株)
おの小児科 (医)誠愛会佐世保記念病院 (一社)長崎県歯科医師会 (株)まるなか本舗
オリックス総合リース(有) 佐世保市タクシー協会 (一社)長崎県船舶設備(株) (株)メモリード
(医)医理会柿添病院 (医)白十字会佐世保中央病院 長崎電気軌道(株) 吉川建設(株)
特別養護老人ホームかたふち村 (株)七福商会 長崎放送(株) (福)緑葉会
川棚地区警察官友の会 (医)協生会品川病院 中西総合法律事務所 (弁)優わかば法律事務所
(医)きたやま泌尿器科医院 島原市警察官友の会 なかむら総合法律事務所

〈寄 付〉

赤木 昭彦 白壁 勝哉 宮崎 誠
飯田直樹法律事務所弁護士飯田直樹 すぎき矯正歯科 (医)カメリア大村共立病院宮田雄吾
伊藤 美香 (医)たかすぎ内科クリニック 産婦人科宮村医院宮村庸剛
今村 梨香子 (医)友愛会田川療養所 (医)みやむら女性のクリニック宮村泰豪
岩本 茜 田崎 みどり 三好 徳明
江越 道生 田中 一誠 森 剛一
江良 修 (財)長崎県警察職員互助会 (医)安永産婦人科医院
小野 由利子 長崎県遊技業協同組合 山田 勝也
北爪 宏明 長崎地区警察官友の会 横田医院横田実
草野 進 滑石まごころクリニック森川俊一 (有)リサーチ長崎
佐世保市警察官友の会 にのみや歯科二宮秀則
佐世保地区防犯協会 本多 朗

【街頭募金】総額 25,332円

【ホンデリング】総額 12,487円

● ● ● ● ● 被害者支援自動販売機設置箇所 ● ● ● ● ●

センターでは、被害者支援活動の充実を図るため、活動資金確保の一環として皆様のご協力により清涼飲料水等を販売する支援自動販売機を県下に64台（63箇所）設置しております。

皆様のご寄付は犯罪被害者支援に活用させていただいております。この場を借りて御礼申し上げますと共に、今後とも、ご支援を賜りますようお願い致します。

(平成30年度決算による)

| 企業・団体名等 | 企業・団体名等 | 企業・団体名等 |
|-----------------|-------------------|-----------------|
| 九州文化学園長崎短期大学 | 西そのぎ商工会議所 | 東海化成工業 |
| 和山(株) | 白山陶器 | (株)松葉屋吉井店 |
| 大坪建設(株)本社 | ネックス県北衛生社 | クルス本舗（小浜食糧） |
| オートテイク | 天和産業 | 九州電力(株) |
| 親和銀行長崎営業部 | 長崎自動車(株) | 吉岐消防署勝本出張所 |
| 親和銀行本店 | 下田商事 | 吉岐消防署郷ノ浦支署 |
| 親和銀行浜田町支店 | 哲翁病院 | 十八銀行本店（サンマーチ） |
| 親和銀行佐世保支店 | みずなし本陣ふかえ | 長崎県自動車整備振興会 2台 |
| 親和銀行東長崎支店 | 針尾江上地区防犯パトロール | 平村自動車 |
| あたご自動車学校 | 長崎管業設計社 吉本ハイテック | 押測病院 |
| 浦上自動車学校 | 日興防錆鋳業 | 長崎南部生産組合 大地の恵 |
| 昭和タクシー | タイヤセンター サンスバ | 株式会社システック井上 |
| 安全タクシー | (株)テクノ西海物流センター | 有限会社 リッチ |
| (株)みらい長崎 | 松浦市魚市協会 | 西部ガスリアルライフ長崎(株) |
| 島原鉄道 | 佐世保卸団地協同組合 | (株)太田商店 |
| J A 島原雲仙愛野支店選果場 | オートサービスふじい | 吉岐カントリー倶楽部 |
| J A 島原雲仙愛野支店農機具 | 松浦市立星鹿公民館 | 対馬農業振興公社（そば道場） |
| 松浦市市民運動公園 | J P ビジネスサービス1階ロビー | 茶話の里 |
| 富士国際ホテル | J P ビジネスサービス従業員寮前 | タカ産業（御嶽公園前） |
| 香焼総合運動公園 | カワハラ住宅産業 | ダイイチ機設工業 |
| 西肥自動車学校 | 飛翔館 | 佐世保卸団地協同組合事務所 |

(順不同)

全国共通ナビダイヤルによる電話相談の活用

当センターが加盟する「全国被害者支援ネットワーク」（東京都文京区）では、全国各センターの電話相談活動を補完するための「犯罪被害者支援等電話サポートセンター」を開設し、全国のセンター相談窓口と連携して支援を行っています。

電話番号：ナビダイヤル **0570-783-554**

受付時間：7:30～22:00 年末年始(12/29～1/3)を除く



※当センター（犯罪被害全般095-820-4977）の受付時間内（月～金 9:30～17:00/土・日・祝日・年末年始を除く）は当センターにつながります。

メ ン バ ー 一 紹 介

本年4月1日から新しいメンバーとなりました仲間を紹介します。新メンバーになった2人は、これまで培った経験と知識を生かして被害者支援に携わりたいと話しております。どうぞよろしくお願いいたします。



近藤 邦生 さん

- ・長崎県警OB(平成31年3月退職)
- ・趣味：歌枕散策



竹山 和代 さん

- ・長崎県警OG(平成31年3月退職)
- ・趣味：スポーツ鑑賞

退職者のお知らせ

■ 平成31年1月20日 ご逝去
故 久米 一昭 (参与)

■ 平成31年3月31日付
平山 由美子 (性暴力「サポートながさき」相談員)

ご 支 援 の お 願 い

賛助会員での支援

年会費 個人会員(一口) 3,000円
法人会員(一口) 10,000円

となっております、会員の方には「あじさい支援だより」をお送りし、支援活動の最新情報をお届けします。

寄附での支援

寄附は

郵便口座番号 01730-8-102986
親和銀行大波止支店 (普通) 4079739
十八銀行北支店 (普通) 1028158

で額の多少にかかわらず、随時受け付けております。
なお寄附される方は事前にご連絡をお願いします。



自動販売機での支援

飲料水自動販売機による売り上げの一部がセンターに寄附されます。

自販機にはセンター名が表示されてますので被害者支援の広報啓発にもなります。



募金箱での支援

犯罪被害者支援募金箱を置いて頂ける方を募集しています。

現在、県下の事業所、官公署など61カ所にご協力頂いております。



詳細、お問い合わせは

長崎犯罪被害者支援センター事務局 TEL 095-820-4978まで

編集後記

今年度は、被害者等支援に熱い志で臨まれたお二人の職員がセンターをさられました。

故 久米一昭氏は、急病に倒れ闘病生活3ヶ月の末、永眠されました。平成25年より被害者支援の中心的役割を担われた故人へは、別れを惜しむ声が多数寄せられました。

平山由美子さんは、平成28年4月の「サポートながさき」開設より前例のない支援業務の他、外部の講演や研修会の講師として、積極的に取り組んでいただきました。今後のご健勝をお祈りしております。

センター職員は、よりよい犯罪被害者等支援を実践することを決意しております。新体制のもと今後ともセンターへの応援の程よろしくお願いいたします。